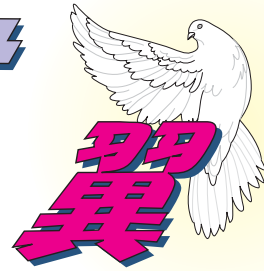


KBS

ケイビーエス株式会社

남**7H**vol. **26**

August 2001

【社内報】

発行：ケイビーエス株式会社

URL <http://www.kbsjapan.com/>

〒544-0033 大阪市生野区勝山北2-16-17 電話 06-6716-5665 FAX 06-6711-2804 E-mail:kbs@kbsjapan.com



常に「新しいこと」に挑戦、「やればできる」

昨年の年末のことだ。B社からアプリケーションプログラムをローカライズする仕事が入った。韓国語、中国語簡体字、繁体字版。これを3月末までに仕上げねばならない。KBSではなじみのうすいC++というプログラム言語をいじらねばならないのだから、社員たちが不安に感じるのも無理もない。

しかし、今までいろいろな仕事を解決してきた。

今回の仕事も同じことだ。できなかつたらどうしよう——と思うとできなくなる。実際、私は「できなかつたらどうしよう」とは思わなかった。「できる」と思うのだ。でも、じっとしていてできるのではない。どうすればできるか行動する。

韓国語に関しては新年早々、韓国・ソウルへ飛んだ。知っているプログラマーに、このようなローカライズの仕事の協力を頼んだ。

中国語に関しては、たまたま知り合いのMさんが正月で上海へ行くので上海在住のプログラマーに協力を頼むことにした。

まずテスト版をやってもらったが、韓国からのデータがどうも、私にしては気に入るできばえではなかった。

こうなったら、何とか社内でするようにしようと思い、まずC++のプログラム言語の本格的な勉強にとりくんだ。関連書籍を数冊購入して、いったいこのC++のプログラム言語とはどういうものかを改めて理解する事にした。

また、インターネットのメーリングリストに協力呼びかけのメールを発信したところ、以前にこのMLで知り合ったMKさんから「協力できるかも」との連絡が来た。

それから韓国語版のテスト版をつくって、プログラムを動かしてみた。すると、ハングル文字が画面に表示され、プログラムが動いたのである。感激！

つづいて中国語もこの要領で進めていくと、できた。もちろん、なにもかもすんなりできたわけではない。何日間も徹夜をしたり、失敗してやりなおしたりした。でも、結果的にはできたのである。やればできるんだ。「なせばなる」。

これからもどんなものか来るか、楽しみだ。

高 仁 鳳 (KO INBONG)

KBS in HongKong

▶▶▶ 香港・マカオ・深圳の旅 ◀◀◀

6月2日から5日までの4日間、
香港・マカオ・深圳と慌ただしく駆けめぐった社員旅行…
でも、すでに忘れかけている人もいるのでは？
上間部長の名調子に乗って、旅の記憶を辿ってみましょう。

1日目

香港到着→落馬州で中国を展望→ゴールドコーストホテル→夕食(上海料理)→ビクトリア湾を望むハーバープロムナードで100万ドルの夜景を見ながら散策→ホテルへ帰着

香港に来て、最初に見学した国境の展望台。

香港



4日間、我々を案内してくれた黄さん。彼の機関銃のように次から次へ飛び出す楽しいおしゃべりが、この旅行を更に盛り上げた。



100万ドルの夜景と言われる香港の夜景。海岸べりで涼しそうだけど、実はとっても蒸し暑かった。カップルがあちこちで熱くなっていたこともあった為でしょうか。
走っているバスの窓から眺め夜景もキラキラ光るダイヤモンドのようで、なかなかのものでした。

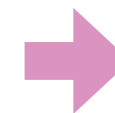


2日目

レバレス・ベイにてアワビ粥の朝食→香港島観光(海岸・観光船で水上生活者の町アバディーンを見学・ビクトリアピークより香港を一望)→昼食(広東飲茶)→ショッピング→黄大仙寺院参観→繁華街を自由散策→夕食(北京ダック)→希望者のみ屋根なしバスで市内観光→ホテルへ→自然発生的にタイ料理のオープンテラスで一杯→ホテル



後ろの山の上に名優ジャッキー・チェンの豪邸があるという。わたしは、借金遅延で、生涯長屋暮らしか。



おばさんの運転するポンポン船に乗って海上散策。他人の生活を覗き見るようで、少々気が引ける思いも。香港ディズニーランドが出来れば、ここもなくなるらしい。

ギッシリと建ち並ぶ香港名物の建物群。



香港で一番人通りの多い場所。梅田、心齋橋、日本橋。なに、難波を忘れてるんじゃない？ですって……



夜の街を屋根のないバスで走るスリルとサスペンスの観光。これに行かなかった人は「香港に来てこれに乗らないなんて、一体何しにきたの？」って言われちゃいました。それほど素晴らしかったということです。



マカオ



セントポール天主堂跡にて、記念撮影。



「短パンでは、カジノに入れません。そのへんで長ズボンを買ってきてください」とガイドさんに言われて、みんなが天主堂を見ている間に服屋を探すハメに。けっきょく、階段を下ったところにあった店で「一番安いズボンください」と言っ(通じたかどうかはともかく)80HK\$ (1300円くらい)のジーンズを買いました。なかなかいい素材で、日本に帰ってから愛着しています。(ゆんず)



3日目

深圳

深圳での華々しいナイトショー見物。凄く盛り上がったクライマックスの時にガイドさんが、早く、早く必死に我々を迎えにきた。次のパレードを最高の場所で見てもらいたいという思いがあったのですが、もう少しゆっくり最後を味わいたいとも思った。

出演者総出の華やかなフィナーレ。深圳の、熱い熱い夜でした。



パレードは次から次へと登場するフロートに出演者がそれぞれの衣装をまもって乗りこみ、拍手を送る観客に応えて、手を振りながら、また、芸を披露しながら目の前を通りすぎて行く。美人、また美人、なるほどガイドさんの説明通り中国各地から選り抜かれた美人ばかりである。美男も沢山いるらしかったが、わたしは全面的に美女の方に注目していた。わたしも自然に手を振って声援を送っていた。右横でビデオを撮っている益田さんは、ファインダー越しにしか見れないのを気の毒に思ったが、なんのなんの、美女達が自分の前を通る時にはチャッカリ、ファインダーから目を外し、生の目でしっかり見るだけでなく、わたしよりも派手に手を振って激しくコンタクトを取っているではありませんか。やられました。

朝食(ホテルでバイキング)→ジェットシャトルでマカオへ→マカオ市内観光(中国国境跡、セントポール天主堂跡)→カジノ(撮影禁止)→昼食(ポルトガル料理)→金細工ショッピング→マカオ廟参観→船で深圳へ→市場・博物館を見学→夕食(四川料理)→民俗村にてショー・パレードを見学→バスで香港のホテルへ帰着→出張足ツボマッサージをしてもらう



ホテルの部屋での足ツボマッサージ。気持ちいいと言う人も、痛い、堪忍してと言う人も。



4日目

朝食(ホテルのバイキング)→朝市見学→スーパーとブックストアで買い物→ペニンシュラホテルを見学→免税店でショッピング→昼食(坦々麺または炸醬麵)→空路日本へ→関西国際空港→解散



香港空港で、見送りの黄さん、楊さんも一緒に。もう少しここ(香港)に残りたい人も、早く家に帰りたい人も……。



皆さん、お疲れさまでした!

ハチミツが大好きなクマのプーさん! 甘いものが好きな1歳7カ月の娘のためにプーさんのぬいぐるみを買った。娘の背よりも少し大きめのを。実は旅行前、妻と約束したお土産を買えなかったすまない気持ちで、思ったより大きめのぬいぐるみを買ったのだ。

プーさんを前にして堂々と家に入ったのに、妻も子供も認めてくれなかった。むしろ、妻はそのプーさんを枕にして横になり、娘はそばでプーさんをたたいていた。かわいそうなプーさん!

香港の旅行は三泊四日の日程で、香港、マカオ、中国本土の深圳(シンセン)の3カ所を観光した。

一日目は中国との国境を訪問、ホテルで旅装を解いた後、100万ドルと呼ばれている香港の夜景を見た。海の向こうに見える高いビルのネオンサイン。故郷の海が思い浮かんだ。友達と歌いながら座っていた防波堤。香港の人々も、故郷での昔の私の



ように海を楽しんでいた。

二日目は、中国の神社を見た後、展望台に登った。前日の夜眺めたネオンに飾られた香港は裸になって立っていた。香港は高い建物でぎっしり埋められたビルの森だった。空に向かい背くらべをしている巨人のようだった。案内員のコウさんは、面積1,091 km²に人口700万人(日本の面積の450分の1、人口18分の1)が住んでいる香港人の悩みについて旅行が終わるまで語りつづけた。

三日目は、マカオ観光が終わった後、中国本土の深圳に向かった。船に乗って川を渡るにも、2時間ぐらいかかった。中国の広大さを物語っているようだった。

深圳! 香港返還の後、発展しはじめた新都市である。市場の人々の活気、蒸し暑い天気で自由に上着を脱いで座っている人々、彼らの目には未来が見られるようだった。平均年齢27歳だと言っていただろうか。そこは自分の力で未来を開拓しようとする若い都市だった。

香港からの帰りに

MAC部 高 君昊

香港에서 돌아오는 길에

うとする若い都市だった。民俗村でのショーパレードも活気溢れる中国の多民族融和を表現していた。ここで住みたいと思った。未来のために努力する若い深圳! その姿は私が疲れた時、静かに思い浮かべられる大きな力になるとおもう。

四日目、夜10時ごろプーさんをもって家に戻った。

短い日程の中で連れて回されるような気もしたのだが、多くのものを見、感じた旅行であった。

また機会があれば、家族と一緒にいきたい。そのときにはもう少し余裕をもって、市民達の住んでいる生きている香港と出たい。



言葉を 좋아하는 아기곰 푸우! 단것을 좋아하는 19개월난 딸을 위해 푸우 인형을 샀다. 딸애만큼한, 조금은 커다란 것으로. 사실은 여행가기 전에 아내와 약속한 선물을 준비하지 못한 미안한 마음에서 생각보다는 커다란 인형을 샀던 것이다.

푸우를 앞세우고 당당하게 집으로 들어갔지만 딸애도 아내도 아기곰 푸우를 인정해 주지 않았다. 수째 아내는 베개삼아 누웠고, 딸애는 그 옆에서 푸우를 때리고 있었다. 가엾은 푸우!

홍콩여행은 3박 4일 일정으로 홍콩, 마카오, 중국 본토인 심천 3 곳을 관광하였다. 첫

째날은 중국과의 국경을 방문, 호텔에 여장을 풀 후, 100만불짜리라는 홍콩의 야경을 보았다. 바다 너머로 보이는 높은 빌딩의 네온사인, 내고향 바다가 생각이 났다. 친구들과 노래하며 앉아 놀던 방파제. 홍콩사람들도 옛날 고향에서의 나처럼 바다를 즐기고 있었다.

둘째날은 중국의 신사를 보고 난 후 전망대에 올랐다. 전날 밤에 보았던 네온에 싸인 홍콩이 벌거벗은 채 서 있었다. 홍콩은 높은 건물들로 가득 메워진 빌딩숲이었다. 하늘 향해 키재기를 하고 있는 거인들 같았다. 안내원 고우씨는 면적 1,091 km² 땅에 인구 700만명(일본의 면적 450분 1, 인구 18분 1)이 사는 홍콩 사람들의 고통에 대해서 여행이 끝날 때까지 이야기하였다.

세째날은 마카오관광을 한 후, 중국 본토의 심천을 향했다. 배를 타고 강을 건너는 데만 2시간정도 걸렸다. 중국의 광대함을 말해주는 듯했다.

심천! 홍콩 반환 후 발전하기 시작한 신도시이다. 시장사람들의 활기, 무더운 날씨에 자유로이 옷통을 벗고 앉아 있는 사람들, 그들에 눈에는 미래가 보이는 듯했다. 평균 연령이 27세라고 했던가. 그곳은 자기의 힘으로 미래를 개척하려는 젊은이의 도시였다. 민속촌에서 보았던 쇼 또한 활력이 넘치는 중국의 다민족의 융화를 표현하고 있었다. 이곳에 살고 싶다고 생각했다. 미래를 위해 노력하는 젊은 심천! 그 모습은 내가 힘들었을 때 조용히 떠올릴 수 있는 커다란 용기가 되리라 생각한다.

네째날 밤 10시경에 아기곰 푸우를 앞세우고 집에 도착하였다.

짧은 일정으로 끌려다니는 것같은 기분도 있었지만, 많은 것을 보았고 느낀 여행이었다.

다음에 기회가 있으면 가족과 함께 가고 싶다. 그때는 좀 더 여유를 가지고 홍콩시민들이 있는 그대로를 볼 수 있었으면 한다.





高 仁鳳

MTBってわかりますか？マウンテンバイクっていうんだ。自転車なんだけど、ふつうの自転車とはちょっと違う。

私、今年の3月の中頃からこれに乗っている。乗ってみると、なんとこれがすばらしい。健康のために、数年前から車に乗らず、できるだけ自転車に乗るようにした。ふつうの、一般的な自転車だ。

ところが、ちょっと変わった自転車に乗っている人をちょこちょこ見かける。で、一度乗ってみようと、このたび購入してみたわけだ。

乗ってみると、これがすばらしい。ちょっとした坂もすいすい上れるし、道でない砂利道や、山道でも簡単に走れる。

なんでもっと早くこの自転車に乗らなかつたのか。いま、悔やむ。

この自転車はアラヤという自転車で、近所の嘉納商会という自転車屋で購入した。このおじさんは親切で、いろいろと自転車に関して相談に乗ってくれる。

私は大阪城へ毎日行く。大阪城の近くまでは自転車に乗っていき、歩くのだ。健康のために。

この前、(まだMTBを購入する前のこと)自転車に乗って大阪城へ行き、散歩をした後自転車のところに帰り、自転車に乗ろうとしたとき鍵がみつからない。

この自転車かっていいねと、通りがかりの人。

「あっ、落としたんだ。」散歩したところを探したがそう簡単に見つからない。

仕方なく、電車に乗って帰ってきた。どうしようかと思ったが、嘉納商会のご主人にこのことを話したら、「車で行き

MTBに乗って

ましよ」とすぐ軽四の自動車を車庫から出してきて、「乗りなさい」と私を乗せて自転車があるところまで行き、自転車を車に乗せ、帰ってきた。

そこで、相談した。「あの自転車、私が乗る適当なのがありますか」というと、カタログを見せてくれた。それで、すぐ決めた。この自転車、アラヤのMF26XDC〈VPL〉というもの。

注文して数日すると、自転車 came。乗ってみると「おお、いい。」すいすいと、軽い。

この自転車は、車輪を簡単にはずすことができる。だから、電車などに乗るときは、車

輪をはずし、袋にいれ、手に持って乗ることができる。

それなら、今度ソウルへ行くとき持っていこう、と思った。いつも、ソウルに行くと、歩いて回るのがしんどい。こんなとき自転車があったらな、と思っていた。たいていミョンドンとチュンムロ、そしてウルチロあたりをうろうろする。ヨンサンに行くときもあるけど、そのときはしようがない。

ある日、嘉納商会のご主人が、「高さんと同じくMTBに乗っているひとがいるよ」と、金澤さんを紹介してくれた。

金澤さんは近所に住んでいる人だが、私よりずいぶん前からMTBに乗っている人だ。金澤さんとサイクリングに行くことになって、まずは淀川河川敷を走ることにした。

5月27日、大阪城公園を起点として、淀川に沿って走った。うっすらとした曇り空で、陽ざしもなく気温も程良く、走りにはもってこいの日和だ。

コースは大阪城公園の噴水のところを起点として、川崎橋→銀橋→毛馬橋→城北公園→豊里大橋→鳥飼大橋の手前まで、約55キロ(?)を走った。川岸の景色もいいし、気持ちのいいサイクルだ。もっと遠くへ行けるとも思ったが、この日はこれまでにした。次の日はもっと遠くまで行くようにしよう。

そのまま進めば京都まで行ける。近いうちに金澤さんと京都まで行くんだった。それがクリアできたら、今度は琵琶湖一周。これは1日ではだめだから、テントをもって1泊か2泊で行かないと、と思う。

それから、来年頃には韓国へ自転車を持っていくのだ。あの、ミョンドンとチュンムロをすいすいと、走りまわろう。

金澤さんがわかつた、特製コーヒードキャンバイ。



エジプト・トルコの旅



今年4月6日から13日まで、夫婦一緒にツアー参加で、エジプト・トルコの旅をした。

百聞は一見に如かず、とはよく言ったもので、実際自分の目で見るピラミッドや、トルコの Cappadocia、ヒエラポリスの遺跡、そして、イスラム教のことなど、今回の旅で多くのことを学んだ。

思ったことだが、チャンスがあれば早いうちにいろんなところを見た方がいいと、つくづく思う。

コースは、関西空港12時35分発のトルコ航空でトルコのイスタンブールへ。そこで乗り換えて、エジプトのカイロに着いた。もう遅い、そのままバスでホテルへ。

ホテルはSONESTA CAIROというところ。入口には銃を持った兵士のような人たちが厳重に警備をしていた。部屋も広々として、いいホテルだ。シャワーをしたりして眠ったのは午前3時頃だった。

2日目 4/7

朝5時頃、目が覚めた。3時頃寝たのだから、3時間も寝ていないことになる。いつもそうだが、私は旅に出ると興奮してか、あまり寝ない。熟睡したのだろう、そんなに眠くはない。

朝食はバイキング式だ。パンとケチャップでいためたソーセージなど。生野菜や果物は食べないようにと注意されたので、ちょっと困った。だが、次からは野菜も果物も食べたが、おなかはこわさなかった。私は卵など、いろいろとおいしく食べた。私の場合、普段の食事はそうでもないが、旅行ではよく食べるほうだ。

8時30分、バスに乗りエジプト考古学博物館へ。ここにはいろんな古代エジプトの遺物が展示してある。4000年の昔に作ったという像等が、表情など良くできている。その中にツタンカーメンの面などがある。時間をさいてじっくり見たらいいなあと思う。

ここの中にカメラを持ち込むのに普通のカメらは10ポンドで、ビデオは10倍の100ポンドだ。ビデオカメラに対する値段が高すぎる。

博物館を出て、またバスに乗ってギザのピラミッドがあるところへ。思いがけず、カイロ市街地からすぐ、ピラミッドがバスの窓から見えはじめた。巨大な三角の建物というか、すごいものが見えはじめると「おおー」と、思わず声が出る。バスの中では現地ガイドのサブリスさんがいろいろとエジプトのことを話してくれた。

古代エジプトで世界で初めて作られた紙、パピルス博物館へ行った。

ここでおみやげとして、社員全員の名前を入れたパピルスのしおりを買った。名前は象形文字で書いてもらった。

それから昼食に近くのレストランに入った。この食事もおいしかった。私はビールを注文した。

ビールは日本のビールに比べるとおいしいとは思えない。

ギザの3大ピラミッドが目の前に現れた。すごい！大きい。こんなものを昔の人は、よくも作ったものだ。近づいてみると、四角い石を積み上げてつくられたものだった。

そのうちの小さい方のピラミッドの中に入った。別になにもなかったが、入るのに腰を曲げないと進めない。大変だ。

風がきつい。そしてときどき砂嵐が吹く。スフィンクスを見に行った。ここも人でいっぱい。バックにピラミッド、その前に座っている巨大なスフィンクス。

スフィンクスを見学したあと、アレキサンドリアへバスは進んだ。

アレキサンドリアのホテルはHELWAN PARESTINEというところ。到着してすぐ寝た。ホテルは地中海に面している。

3日目 4/8

アレキサンドリアの町はいい。また、このホテルもいい。

9時10分バスが出発。グレコローマン博物館へ。ここの作品はカイロの博物館とは違ってギリシャやローマの文化が入り交じっている。ローマのアレキサンダーとエジプトのクレオパトラの遺物もある。

カタコンベという地下の墓跡を見学した。それからポンペイの柱があるところへ寄った。この中は、カメラなら持ち込みオーケーだが、ビデオなら150ポンドとべら

ギザの三大ピラミッド



ぼうに高い。

夕食はナイル川に浮かぶ船上レストランだ。エジプト民族音楽を奏でてくれて、いい雰囲気だ。ただ、暗くてビデオがまともに撮れない。

バスはアレキサンドリアからカイロへ向かった。午前2時15分発のイスタンブール行きの飛行機に乗るまでは時間的余裕がある。

カイロ空港近くのホテルロビーで少し休むことにした。これから、サバイバルゲームが始まるのだ。

上：カッパドキア 中：ギョレメ
下：ヒエラポリス



4日目 4/9

カイロからイスタンブール着。

トルコの入国審査は簡単だ。入国カードもいらず、審査官も鼻歌を歌いながらポンポンとスタンプを押してくれた。

トルコの現地ガイドさんは Murat Soylu さん。エジプトのガイドは早口でよくしゃべるが、ムラトさんはゆっくりと話す人だ。

イスタンブールからカイセリへ国内線に乗り換え。これはタラップから乗るのだ。カイセリでおりる時も同じくタラップからおりた。

バスはカッパドキアへ向かった。空は雲

1つない、真っ青で気持ちのいい天気だ。気候もいい。本当に寒くもなく、暑くもない、旅行日和だ。

カッパドキアに近づくと、バスの窓から妙に変わった山の姿が目に入ってきた。それはまるで宇宙のどこか、別世界のように見える。

カッパドキアの、この煙突のようなものが出来たのは、大昔火山が爆発し、海底にあった地層が地上に突き出て、それが何万年間、雨や風、嵐などによって、このような異様な姿になったそうだ。

ギョレメという町、この岩山を掘って中を住まいにしている。本当に映画「猿の惑星」の世界に来たような感じだ。

昼食のレストランへ。ところが、レストランが、その岩山を掘って作ったところだった。これまた、変わった雰囲気だ、

本当に私たちが猿の惑星に来て、食事をしている感じだ。

再びバスに乗って、カイマクルへ進んだ。カイマクルは地下都市だ。むかし、キリスト教徒たちが迫害から逃れるために、この地下都市に住んでいたらしい。私たちはその中へ入った。トンネル道がいろいろと分かれていて、うっかりすると迷子になりそうだ。

道は、立って通れないぐらい天井が低いが、天井の高い、広い部屋もたくさんあった。ここで1万5000人が住んでいて、教会や学校もあったと言う。

この地下都市の入口あたりには、おみやげ売場が並んでいた。私たちグループが通ると、「〇〇5枚1000円」とか日本語で声をかけてくる。

コンヤという街へバスは向かった。約3時間。平野が広がっていて、道もまっすぐだ。コンヤにある私たちが泊まるホテルに（ホテル名 DUNDAR）着いたのが、午後8時半頃だ。すぐ夕食を食べ、部屋に入り、疲れていたのですぐ眠った。

まったく、昨日からサバイバルゲームのような、強行軍だ。まともに眠りもせず、動いたのだから。

しかも、明日はモーニングコールが5時にあるとのこと。トホホ……。

私が一番困ったのが、ビデオ用のバッテリーの充電だ。ビデオ撮影に使うバッテリーは、やはり1日しかもたない。だから、ホテルで泊まってる間に、充電する。バスで走ってる間は充電は出来ない。

それで充電は、レストランでの食事をする間のわずかの時間を利用して行った。何度も何度も。

5日目 4/10

朝、4時に目をさました。まあ、あんなにしんどい行動をしているのによくこんなにも早く目をさますなど、われながら自分の体に感心する。6時半には出発なので、朝食はあわただしい。

バスに乗ってパムッカレへ。バスの窓からはサクランボの白い花が多く見えた。アパメイヤと言うところで10時半頃早めの昼食をした。

ヒエラポリスを観光。これはすごい！

想像もしなかった光景が目の前に現れた。これは、ローマかそれともギリシャなのか。しかも、管理もされず、そのまま野ざらしになっている。

それからここから近くの石灰棚の方へ。

これもまたすごい壮観な風景だ。一面に白い石灰石の岩で覆われそこから水が流れ、なんとも表現しがたい風景を呈してる。私たちは靴を脱ぎ裸足で、石灰岩の上を歩いた。この水は、皮膚病などいろんな病気にいいという。

バスはまた走った。イズミールへ。途中エペソスと言うところで、夕食をとった。

夕食後午後6時にイズミールからイスタンブールへ国内線で出発。

イスタンブールのホテル「GOLDEN AGE 1」に到着。

部屋の鍵をもらってすぐ、ホテルから外へ出で街のようすを見ることにした。すこし歩いていくと広いところへ出た。後でわかったが、タクシム広場というところだ。

にぎやかな場所で、いろんな店があった。マクドナルドの店があったので、ビックマックを2つ買った。それから、すこし歩いていると肉をつるして焼き、焼かれた肉を削りそれを野菜とあわせてパンに包み食べる光景をみる。それを食べたかったが、すでに、マックを買ったので、肉の味見だけをした。店の人は人なつっこく、食べてみなさいと食べさせてくれる。これがトルコ名物のシシカバブだそう。

道に迷った。もとの場所へとぐるぐる探して、なんとかホテルへの道を探せた。

6日目 4/11

今朝の朝食もあわただしい。

バスは8時出発だ。今日はイスタンブールの観光だ。いままではバスに乗っての観光であったが、今日は市内では歩いての観光だ。

市内への移動の時、バスが一番前の助手席に座った。この方が前面のようすをビデオに収めるのにいいところだからだ。

しかも、視野が広く見えるし、とてもいい。旧市街のホテルから新市街の方へバスが走る。市街地かバスの窓を通してよく見える。

先ず行ったのは、旧競馬場後、公園になっていた。エジプトの象形文字が刻まれている塔があった。

ブルーモスクへ入った。古いイスタンブールの寺院だ。靴をぬいで中へ入る。初めてみるモスクの中、ううむ、すごい。柱もなくこんなに高いドームを支えている。感動的だ。古い建物で、所々改装をしていた。出口で改装費の募金をしていたので、いくらだったか、募金をした。

アヤソフィアへ。今日から開門が9時半

からになったらしい。9時から開門と思いがたが、約30分を門の前で待たされた。

このアヤソフィアは、はじめキリスト教会の礼拝堂だった。だから天井などに聖画などが描かれていた。後にイスラム教が入って、その聖画などが塗りつぶされて消された。イスラム教は偶像崇拜をしない。いま、その消された聖画が所々はがれて見える。

トプカプ宮殿へ。宮殿前は広い公園のようなところだ。宮殿に入るときは厳しいボディチェックがあった。中はいろんな宝ものがある。

焼きもの、青磁や白磁もあった。当時の着物も展示してあった。マホメッドが身につけていたものや、足跡など。コーランを読み上げる場所があった。コーランはアラビア文字で書かれていた。

宝物殿は残念ながら、工事中であった。昼からは、オプションツアーに参加した。ドルマバフチェ宮殿観光とグランドバザールの見学だ。

ドルマバフチェ宮殿はなおさら、入場に厳しい。宮殿前で閤兵隊が交代なのか、行進をするのが見えた。中に入るとそれは美しい。ヨーロッパの感じがする。中にもいろんな宝物や美術品がたくさんある。特に各部屋がすごい。天井も模様が美しく彩られている。

夕食はベリーダンスを見ながらのディナーショーということで、ホテルからそう遠くない店へ行った。そこは舞台装置のあるレストランのようなところであった。食事をしながらの踊りをみるということだ。

音楽はトルコ民族音楽で特有のリズムで女性は肉体美のある人が踊る。これがここらでは有名な。これは、食事をしながら見るのは、合わない感じがする。しかも、お客を詰め込みすぎて、食事もまずかった。



上：パムッカレ 下：ブルーモスク

7日目 4/12

朝食後、天才建築家シナンの代表作である、シュレイマニエ・ジャミーのモスクを観光した。ブルーモスクに劣らない建築物である。どのモスクもドームがすばらしい。高い天井が美しく彩られている。

ボスフォラス海峡を船に乗ってクルーズに行った。

天気は雨が降るかなと思われたが、全くいい天気だ。気候もいい。Tシャツでもいい気持ちの気候だ。北へ黒海の近くまで船は進んだ。ヨーロッパとアジアの間を船でわたる。とてもいい気持ちだ。そして海から見るイスタンブールの景色がとてもいい。私の口では表現が出来ない。

船から下りて昼食。これがトルコでの最後の食事になる。

昼食を終えて、バスは空港へ走った。これで、大阪へ帰るんだ。

写真などは Web ページで見れます。
<http://www.hangul-net.com/trapics/>



関西人のみならず日本中が待ち²に待った
ユニバーサル・スタジオ・ジャパンが
OPENして、はや半年がたちました。
まだ行ってない人も、また行く人も

これを読んで
絶対損はない **はず!!**

●チケットはJRで買うのがベター(?)

コンビニなどで買うと当日、入り口で本チケットに引き替えないといけません、最近改善されて以前より待ち時間は解消されたみたいですが入場制限がかかると容赦なく外で待たされます。オフィシャルホテルで購入できるチケットは引き替え無しで入園可。

●開門予定時間の1時間前には到着したい

平日でも平気で30分前には開門しています。日によって開門予定時間が違うので出来ればネットなどで調べると良いと思います。

●土曜日より日曜日が空いている(かも?)

平日より日曜日の方が空いているという日もあるぐらいです。学生やツアー客は、A.M.10時ぐらいに来てP.M.4時ぐらいに帰るので、朝と夕方からが人気アトラクションの乗り頃です。混んでいる日はのんびり、ランチや街並みの散策でもしてはどうでしょうか?アトラクション以外にも見所は沢山あります。

●園内は食べ物持ち込み禁止!!!

お弁当は外の公園で。

●「E-Pass(EXPRESS-PASS)」を絶対ゲットする!

E-passとは以下の人気アトラクションの利用時間を予約出来るモノです、ただし使わないと次のE-passはもらえません。たいてい11時までには1日分を配り終えます。1日1つ、USJマスターでも2回取るのが限界のようです。

対応アトラクション:

バック・トゥー・ザ・フューチャー・ザ・ライド
ものすごく並びます、チケットが配ってあれば迷わず取ってください。

E.T.アドベンチャー

お子さま連れの方はぜひどうぞ。

ジョーズ

ここも結構並びますが、夜の方がコワイので閉園間近に行く方がいいかもしれません。

ジュラシック・パーク・ザ・ライド

バック・トゥー・ザ・フューチャーのEパスが取れたらこれに直行!朝一に乗るかEパスを取らないと最低1時間は並びます

アニマル・アクターズ・ステージ

動物好きならいいかもしれませんが他のアトラクションと離れているので取りに行ってる間にお目当てのアトラクションが混んでしまうかも。

バックドラフト/ワイルド³ショー/ターミネーター

7/19日から発行されました。

USJ de ショッピング

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンには大人向けから子供向きまで幅広い商品を扱うおみやげ屋さんがたくさんあります。

おみやげを選ぶにあたり一番難しいのが、中学生~成人の男性へのモノだと思います。

しかしUSJでは男性が好きな映画のアトラクションが多いので、おみやげも豊富にあります。

例えば、映画のポスターやポストカードなど、カッコイイので映画好きの男性にはおすすめします。他にも、カチンコもUSJらしくておすすめします。バック・トゥー・ザ・フューチャーのデロリアンなどの紙製プラモデルはめずらしく、USJにしかないのが注目商品です。有名な映画のロゴが入った灰皿やコップなどもあります。

女性や子供にはキャラクターものだと喜んでもらえると思います。スノーピーをはじめ、ウッドベッカー・キ

リアスジョージ・ベティーちゃんなどのキャラクターグッズがたくさんあります。

あまりの種類が多さに目移りしてしましますが、楽しくお買い物できます。

オススメは、ベティーちゃんのフィギアです。とてもかわいくてゴージャスなので、きっと「欲しい!」と思われるでしょう。

もう1つは、スノーピーのダッコちゃんのような風船人形です。自分で空気を入れてふくらませるのでかさばらず荷物になりません。

E.T.を知らない世代にE.T.のぬいぐるみはやめましょう...

ここに書ききれない程、たくさんの商品があるので、おみやげ用に時間をかけて、たくさん回られた方が良いでしょう。

アトラクションの出口は、おみやげ屋さんになっているのでチェックしてください。

先におみやげを買ってしまうとアトラクションを見る(乗る)とき邪魔になりますので、物色だけして最後にまとめて買う方がよいと思います。

実際に回った順番(平日)

E.T.のEバスをゲット→バックトゥー→ジュラシック→バックドラフト→ターミネーター→E.T.→アニメセレブ→ロストワールドで昼食→ウォーターワールド→スノーピーランド→ジョーズ→スノーピースライダー→買い物→モーションピクチャー→閉園

超私的感想:

ロックンロールショーなどのライブモノは嫌いなので全てパスしました。E.T.はEバスで乗らなかつたらブチ切れてたと思います。オススメはアニメセレブレーション・ターミネーター・モーションピクチャー・バックドラフトです。期待はずレ(期待しすぎたかも)はジュラシック&ジョーズでした。次ぎ行くときは、ワイルドショーやハリウッドマジックを絶対見たいと思います。それにもっとゆっくり町並みなどを散策したいです。

Inagi Takafumi

●動きやすい服装で

USJは想像よりかなり狭いです、がそれでも結構な距離を歩くと思うので歩きやすい靴・動きやすい服装で行くと疲れなと思います。待つ所に天井が無い場合もありますので帽子なども忘れずに。

●身長制限があるので気をつけて下さい

対応アトラクション:(子供だけの場合は122cm必要です)

ジュラシックパーク } 107cm以上
スノーピーのグレート・レース }
バックトゥーザ・フューチャー } 102cm以上
E.T.アドベンチャー }
ペーパーミントパティのスタント・スライド 92cm以上

●濡れるのでカッパを忘れずに

200円でジュラシックパークとジョーズで購入出来ます。ジョーズの方が厚手です。濡れても良いと言う人もイスがかなり濡れているので敷くものを用意した方がいいかもしれません。一番確実に濡れるのは、以外とスノーピーのウォーターライダーでした。

ウォーターワールドは入場門が2つありますが、手前・左側から入るとかなり濡れるゾーンへ行けます。濡れる所はイスの色が違います。開門する前の前座も面白いので早目に行って前の方を確保したいですね。

●キャラメルポップコーンが美味しい

入り口すぐのワゴンでしか売ってないと思います。スノーピーのパケツに入ったポップコーン(塩味)はスノーピーランドの前でしか売っていません。あとカレーパンもかなりイケますよ。

●バックドラフトは右のレーンへ

ここは自分で並ぶレーンを選べますので、一番ステージに近く・熱い、右へぜひ!水も少ししかかります。このアトラクションは比較的待たないので周りが混んで来たら行きましょう。

●ショー形式のモノは開演30~40分前には並び

ショー形式のモノは 人数が定員に達すると入場できなくなります。

ワイルド³・ウエスト・ショーでは始まる前にチャップリンが来て客席の中で何かします。気づかない人が多いのですが探してみてもいいかもしれません。

●ストリートパフォーマンスはいつやるかわからない!(レア物を見て友達に自慢しよう)

中央の池でウッドベッカーが水上スキーをするのはかなりレアらしいです!ここだけの話、ゲストサービスへ行けばどこで何をするか教えてくれるらしいです。みんな行くとい係りの人が困るので読んだ人だけの秘密にしてね。

●スノーピーとの写真は忘れずに

USJ一番人気といえばスノーピーです(主役はウッドベッカーなんですけど)、ルーシーもいますがとにかくスノーピーです。日本人は遠慮がちなのでガシガシ前へ出てそこの人にカメラを渡して写真を撮ってもらいましょう~。しかし子供優先です。ポパイ&ベティーちゃん、なども園内を歩いています。クラッシュ・バンデゲーもいるとか!

●オススメ写真スポットは、ロックンショーの前の看板!(気づきにくい)

ハリウッドで一番有名と思われる風景(山にHOLLYWOODって書いてる所)で合成写真を撮ることができます。

●中央の池でハリウッドマジックをするので早めに場所を確保する

土日の夜しかやらないので遠い人や平日行く人は見れないかもしれませんが、是非押さえておきたいイベントです。事前に建物の間とか、とにかく見やすい所を捜しながらパークを巡ってみては?(7/20~8/27日は毎日開催!)

●手下げ袋は有料、もったいない人は持参する

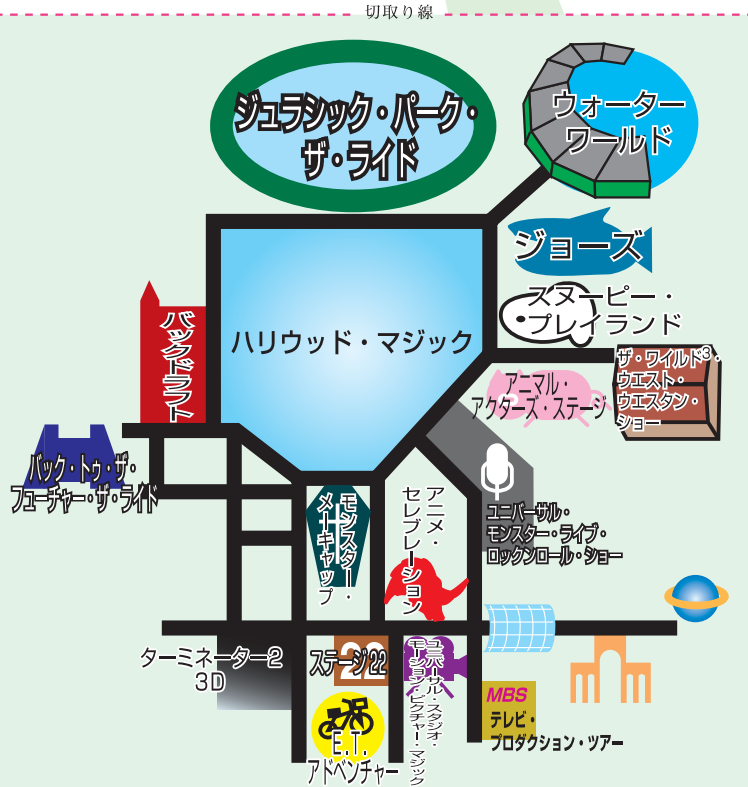
小・200円 中・300円 大・500円 です。紙袋には入れてくれても“絶対”手下げはくれません。荷物をまとめた方は購入をオススメします、ショップによって柄が何種類もあります。

●映画を見てから行く面白さ倍増です

ターミネーター2、バック・トゥー・ザ・フューチャー2、E.T.、バックドラフト、ウッドベッカーのアニメなどは見るのと見てないのでは大違いだと思います。

●待ち時間は、掲示板(触知図)に表示されるのでチェックしながら次を決めよう!

結構いい加減なんですけど、目安にはなると思います。iモード(www.i-usj.com)からも検索できます。



คนไทยกับความเชื่อ タイのお話

由 マック部 林 有紀

今 アジアの映画が密かなブームになっているようだ。タイの映画も例外ではなく、今年に入って幾つかの映画が公開されている。その中で最も注目すべきは、つい最近公開されたばかりの『ナンナーク』かもしれない。何しろこの映画は、タイ本国ではあの『タイタニック』の興行記録を抜き、タイ映画史上最高の観客動員数を記録したのだから。

『ナンナーク』のストーリーはいたってシンプルである。戦争に出かけた夫の帰りを待っていた身重の妻、ナークが出産に失敗し、命を落としてしまう。夫に強い愛情を抱いていた妻は、どうしても成仏することができず、幽霊となって、帰ってきた夫の世話をする。ナークが既に死んでいることを知っている村の人たちは、ナークの夫に忠告するものの、ナークの恨みを買ひ、次々に殺されてしまう。しかし、ナークの脅威に危機感を強めた村人達が立ち上がり、最終的には高僧がナークを説得して人間界を去ることを認めさせるというものだ。

なぜこのストーリーが、古典的名作としてこれまで何度もドラマや映画化され、多くのタイ人達の興味を惹きつけてきたのだろうか。その理由の一つとして考えられるのは、タイ人達の多くが、ナークを在在の人物と捉え、その情念によって実際に幽霊に化けて出たのだと考えているからではないだろうか。

実際、タイ人の多くが、程度の差はあれ、霊の存在を信じているようだ。私がタイに住んでいた頃、タイ人の、超自然現象に対する信心深さを知る機会が何度かあった。その中で最も印象に残っているのは、一度、事故で筋を痛め、医者に通うものなかなか治らなかった時、私の夫（タイ人）の従妹が治療してくれたことだ。

タイでは、精霊が突然身体の中に宿って不思議な能力を発揮するようになったという話を時々聞かすが、夫の従妹にもその現象が起こり、以来、霊力があると言われている。（勿論、信じない人もいるが…。）幼くしてこの世を去ったラーマ5世の娘の霊が20歳の彼女に乗り移ると、急に言動が幼女のようになり、まるで別人になってしまう。痛みのある患部に手を当てて、手で透視するかのよう診断を下し、いつになったら治るかということまで教えてくれた。病気の治療にとどまらず、未来の運勢なども占つ

ス วัลดีคะ ดิฉันชื่อ ยูกี รูปประดิษฐ์ เข้ามาเป็นสมาชิกของบริษัท KBS ตั้งแต่เดือน มกราคมที่ผ่านมา ดิฉันแต่งงานกับสามีคนไทย และเคยอยู่ในประเทศไทยประมาณ ๘ ปีก่อนที่จะย้ายกลับมาอาศัยที่ประเทศญี่ปุ่นเมื่อ ๒ ปีที่แล้ว ปัจจุบันมีหน้าที่ประสานงานกับลูกค้า และรับงานภาษาไทยเป็นบางครั้งค่ะ คราวนี้ทางบริษัทจะออกหนังสือวารสารประจำครั้งปีของบริษัท ดิฉันจึงแนะนำภาพยนตร์เรื่อง "นางนาก" เป็นภาษาญี่ปุ่น เพราะเห็นว่า ภาพยนตร์เรื่องนี้จะช่วยทำให้คนญี่ปุ่นเข้าใจวัฒนธรรม และสังคมไทยได้มากยิ่งขึ้น

เรื่อง "แม่นากพระโขนง" นั้นถือได้ว่า เป็นตำนานอมตะที่ได้รับความนิยมจากคนไทยมาโดยตลอด จนเคยถูกสร้างเป็นภาพยนตร์หรือละครมาหลายต่อหลายครั้ง ล่าสุดก็มีผู้กำกับคนเก่งชื่อ คุณเนนตรี นิมิตรบุตร ได้หยิบเรื่องนี้ขึ้นมาทำเป็นภาพยนตร์อีกครั้งหนึ่ง โดยเปลี่ยนมุมมองและเน้นความรักของแม่นากที่มีต่อ "พี่มาก" เป็นหลัก

แล้วทำไม... แม่นากจึงเป็นที่สนใจของคนไทยมากถึงขนาดได้เป็นนางเอกบ่อยครั้ง แถมช่วยทำให้ผู้กำกับหนุ่มคุณเนนตรีได้เป็นเจ้าของผลงานที่ทำลายสถิติในวงการภาพยนตร์ไทย

เหตุผลก็คงมีหลายประการ ดิฉันไม่สามารถวิเคราะห์ออกมาได้ทั้งหมด (อยู่แล้ว) แต่มีสิ่งหนึ่งที่บอกได้ นั่นคือ คนไทยเชื่อเรื่องผีและวิญญาณค่อนข้างมาก ดูเหมือนว่าคนไทยส่วนใหญ่เชื่อว่า แม่นากเคยมีตัวตนจริงแล้วกลายเป็นผีมาอาละวาด และทำร้ายชาวบ้านที่พยายามพรากตัวเองออกจากสามีสุดที่รัก เมื่อเชื่อเช่นนี้แล้ว เรื่องของแม่นากก็จะมีน้ำหนักมากขึ้น และคงอยู่ในความทรงจำอันยาวนาน

ตอนที่ดิฉันอยู่ที่เมืองไทย ดิฉันเคยมีประสบการณ์ที่ได้เห็นด้วยตนเองต่อความเชื่ออันหนักแน่นของคนไทย ที่มีต่อเรื่องที่เหนือวิสัยธรรมชาติ ตอนนั้นดิฉันประสบอุบัติเหตุมีอาการปวดเอ็นและกล้ามเนื้อเรื้อรัง ทานยาที่ได้จากคุณหมอทุกวันก็ไม่หายเสียที จึงเริ่มกังวลและหงุดหงิดใจ น้องสาวสามีซึ่งมีเกียรติมากจนได้รับอัญเชิญพระวิญญาณของพระราชธิดาในรัชกาลที่ ๕ (พระบาทสมเด็จพระจุลจอมเกล้าเจ้าอยู่หัว) เข้ามาทรงในร่างของเธอเป็นครั้งคราว



话指甲

MAC部 郝 晓 雯

在中国有“人闲长头发，心闲长指甲”的俗语。如果你仔细观察，人的指甲生长快慢随季节、健康等因素而异，的确是有差别的。



研究发现，指甲是由一种叫做“爪母细胞”的表皮细胞角化，并进行层状积累而形成的，也就是说，指甲是由于“爪母细胞”的增殖而生长的。爪母细胞的增殖活力越强，指甲的生长速度就越快。指甲的生长速度成年人每天平均是0.08 ~ 0.12 毫米。



一般而言，男人比女人，右手比左手，食指、中指、无名指要比大拇指和小指的指甲长得快，人的手指甲又比脚指甲生长得快得多。按季节来说，指甲的生长速度大约是夏 > 春 > 秋 > 冬。



指甲生长速度还与人体的某些病理变化有密切关系。有研究发现：当患甲状腺功能亢进、先天性心脏病、帕金森氏综合征、妊

娠期疾病时，指甲一般生长得快；而在患甲状腺功能低下、肾功能不全、糖尿病、营养失调等症时，指甲的生长则变慢。



中国には「のんびり過ごす髪が長くなり、心にゆとりをもてば爪がよく伸びる」とのことわざがある。よく観察して見ると、人間の爪の伸びる速さは季節や健康などによって異なることは確かである。



研究によると、人間の爪は「爪の母細胞」といわれる表皮細胞が角質化し、そして層

爪のお話し

状に積み重なって形成される。すなわち、爪は「爪の母細胞」の増殖によって伸びる。「爪の母細胞」の増殖力が大きければ爪の伸びも速くなる。成人の爪の伸びる速さは平均で毎日0.08 ~ 0.12 ミリメートルである。



一般的に、女性より男性、左手より右手、親指と小指より人差し指と中指と薬指の方が爪の伸びは速い、また足の爪より手の爪の方がはるかに伸びが速い。さらに季節によっても、爪の伸びる速さは異なる。大体冬、秋、春、夏の順に速くなっている。



ほかに、体の健康状態が爪の伸びる速さに反映している。研究資料によると、甲状腺機能亢進症、先天性心臓病、パーキンソン病、妊娠疾患の患者は爪の伸びが速く、逆に甲状腺機能低下、糖尿病、腎臓機能不全、栄養失調症などの患者の爪は伸びが遅い。

てくれる。最初はいぶかしがっていた私も、医者が当てにならないと、彼女のパワーに頼ろうという気になってくるから不思議だ。

現代のタイは開発が進み、首都のバンコクは今や高層ビルの建ち並ぶ一大近代都市だ。表面だけ見ていると、想像以上にドライ

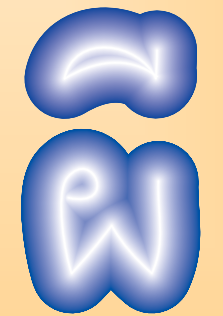


スコータイの仏像

な印象を抱くかもしれないが、人々の心の中にはまだまだ精霊を受け入れる余地が残っているといえるかもしれない。



家の守り神「サーンプラブーム」





- ・薄荷砂糖（ペパーミントキャンディー：光州事件を正面から扱った話題作）
 - ・ノラン・モリ（茶髪）
 - ・コジンマル（嘘：lies）
 - ・インタビュー（シム・ウナ）
 - ・フランダースの犬（愛犬と食犬の葛藤）
 - ・ソンオ（鱒）（シバジのカン・スヨン主演）
 - ・散策
 - ・同感
 - ・西便制（林権澤監督、邦題「風の丘を越えて」で日本でも公開）
 - ・幽霊
 - ・手紙
 - ・ガソリンスタンド襲撃事件（韓国映画シーンをひっくり返す痛快コミックアクション）
 - ・シュリ（これは日本橋でDVDを買ってしまいました。）
 - ・美術館横の動物園（アン・ソンギ、シム・ウナ。日本でも公開。これも日本橋DVD）
 - ・パク・チヨン：「成人式（音盤+VCD）」
 - ・JSAサウンドトラック：（音盤+VCD）
 - ・阿虎（A Fighter's Blues）（常盤貴子主演の香港映画。これは香港で買いました）
 - ・スーパーマン（これも香港で買った。700円）
 - ・踊る大捜査線（韓国語字幕）
 - ・駅 station（健さん主演、韓国語字幕）
 - ・シバジ（林権澤監督、カン・スヨン主演）これは唯一ビデオテープ
- などなど。いろいろ買い込んだもんです。

素晴らしいVCD（ビデオCD）で韓国の映画を！

営業企画部 益田 治

し、値段もビデオのレンタル料金なみなので大変リーズナブルといえるでしょう。また、パソコンのCDプレーヤーやDVDデッキで見られるので、ノート型パソコンなら好きなところで見られるという利点もあります。しかも、CDなのでテープのような劣化もなく、好きなシーンをすぐに繰り返し見られるし、BHA社のB's GOLDなどを使って簡単にコピーもできます。バックアップにとっておくとよし、誰かにあげるもよし。ほんとに手軽で便利です。

以下に現在のライブラリーをあげておきます。観たい方はいつでもお貸ししますので、B's GOLD を使ってコピーしてご鑑賞ください。ただし韓国製のため、日本語字幕はありません。

- ・共同警備区域JSA（2000年）今日本で話題の韓国史上最高の名作
- ・春香伝（不朽の古典的名作。林権澤監督）
- ・接続（ハン・ソッキュ主演）
- ・8月のクリスマス（ハン・ソッキュ主演）
- ・tell me something（ハン・ソッキュ主演）

最近、共同警備区域JSAやシュリなどの韓国映画が日本でもロードショー公開され、高い評価を得て人気を集めていますが、それらが韓国ではCDで売られているのをご存じですか？近頃はちょっとしたガイドブックにも紹介されていたりします。映画をテープではなくCDに焼いたもので、韓国映画では人気タイトルはたいてい出ているので韓国に行くとき必ず音盤店に立ち寄り、めぼしいのがあればすぐに買ってしまいます。

VCDは、なぜか日本では普及せずDVDに移行してしまっていますが、韓国では最新映画もVCDでちゃんと供給されます（香港にもありました）。しかも日本で公開される頃にはすでにVCDになっています。

DVDとどこが違うのか詳しくは知りませんが、とにかく安い！以前は軒並み1本（大抵2枚組）10000ウォン（日本円で1000円ぐらい）でしたが、今では、ものによっては3本1000円から900円前後のものもあります。1本だけ買うと400円ぐらいです。ま、最新作で高くても1400円ぐらいです。DVDは去年5000円ぐらいでしたから日本並、今年は2500円ぐらいのもありました。VCDはDVDに比べて情報量が少ないせいなのか、画像はDVDほど美しくはないのですが、PCのモニターで見ると分にはなんの問題もない水準だ

●●● 夏期休暇のお知らせ ●●●

8/12(日)~8/16(木)

●上の記事にも載っている「JSA」を、公開された次の週ぐらいに、会社の人と5人で見に行きました。本当に素晴らしい映画で、「A.I.」でも「タイタニック」でも出なかった涙が、こればかりは止まりませんでした。未だに、挿入歌の「이등병의 편지（二等兵の手紙）」をCDにかけたりするなど、熱が冷めません。（ゆんす）

編集後記

●2月に入社して早々、B社の仕事で会社に泊まり込んだのも、既に懐かしい思い出です。中学生の頃から外国語を扱う仕事があったと願いつけ、社会人になってからもその夢を捨てきれず、とうとう中国へ留学。その甲斐あって、KBSと出会うことができました。このチャンスを大切に、幅広い力をつけていきたいと思っていますので、ご指導の程よろしくお願い致します。（たにわ）

朝礼がすむと、臨時の先生と私は1年生の子らを下駄箱のところまで引率して靴を脱がせて上履きにはきかえさせて教室まで連れていくようになります。1年生の子らは5年生の私を先生と呼ぶので臨時の先生と私は顔を見合せよく笑いました。

学童疎開が始まり、田舎に親戚のある子はその親戚の家へ、田舎に親戚のない子は学校で決めた田舎のお寺へ疎開しました。学校にはほとんど生徒は残っておりません。私は進学の勉強のために町に残っていましたが、弟は学童疎開へ行きました。弟の疎開先へ母と二度訪ねました。バスは木炭を燃やして走っていました。石ころだらけのでこぼこ道をバスはゆれにゆれ走りまわりました。時々止ってしまいました。私はバスに酔ってしまいました。二度とバスに乗りたくないと、弟に逢いたくて出かけました。母もあまり言葉がわからず、学校の行事には一切出席しませんでした。母も、息子に会いたくて出かけたのでした。疎開先の子どもたちはみんな痩せていました。田舎でもあつても食糧が不足していたのです。母は帰る時は、家に着くまで泣いていました。

【最終話】マダンの見

朴 禮 和（パク・エイファ）



「今から黒板に書くことを声に出さずに読み、書き取らずに、頭の中で覚えよ。必ず必要になるときがくるから。」と、cm、km、m、kg、など、長さや重さの単位の記号を書きました。私は見たこともない文字でしたが頭の中へ入れました。戦時中ですから、これらは敵性言語だといわれていました。子供たちの将来を見通した勇氣ある教育だったということがますます後にはわかりました。

その子の父親は消防車の運転手でした。私の住んでいた町が空襲の夜、おじさんは一晩中燃えさかる炎の中を駆け廻り消火しようとしたけど、あまりにも火勢が激しく、また範囲が広がって手がつけられなかったそうです。おじさんは、すすで真っ黒になって、朝帰って来ました。おじさんは私の町が燃えたことを教えてくれました。昨夜、私と彼女は、まるで夕焼けのような赤々とした夜空を美しい、と見て眺めていました。それが自分の家が燃えている赤い炎の色とも知らずに。

私の住んでいた町に空襲のあった翌日、私は自分の家へ帰ると言うとき、彼女のお父さんが止

私は疎開しないで家にいることが母にも弟にも申し訳ない気持ちでした。町に残っている私は、毎晩寝入るころやってくるB-29により、防空壕へ避難しなければなりません。作文に大人はなぜ戦争をするのですか。子どもたちはつらいのに。と書いたら、先生が「この戦争は、もう直ぐ終わる。この作文はだれにも見せるな。家へ帰ったらすぐ燃やしてしまいなさい。」真剣な先生のまなざしに、「なぜ？」と思いつながら私は家へ帰ると、すぐその作文を裏の井戸端で燃やしました。

は消えました。待ち望んでいる女学校の入学式を目前にして……私の家が空襲にあった夜、たまたま、私は父と同郷の人の家へ呼ばれてその家で泊まっていたので、私の宝物を何一つ家から取り出せませんでした。先生にいただいた半紙や、鉛筆、色鉛筆、トラのこのお年玉、それに姉が自分のひと月分のおこずかいをはたいて買ってくれたお正月の着物と、ポックリ（京都の舞子さんがはくような履き物）等。私とその家へ呼ばれたのは、私より少し早く日本へ来た私と同じ年齢の

女の子がいて、その子が登校拒否をし、病人のようになっていたからでした。なぜ学校へ行きたくないのか、私にその気持ちを聞き出してほしいと、その子のお父さんが私を呼びに來たのでした。その子は日本語がわからなくて、勉強についていけないので、学校でカラカワレしていたのです。進級し、よけいに勉強に興味が変わらないと言っていました。学校でも近所でも、友だちがいなくて、言葉も文字も余り覚えていませんでした。同じ村といってもこの子は村の中ほどに住んでいたし、私は村はずれに住んでいたのでもこの子のことを知りませんでした。それで私たちは、日本へ来て知り合

いになったわけです。同じ年だったからか、韓国語で話しかけたせいか（そのときは、言葉は少ないながら、私もまだ韓国語を覚えていた）、自分の心のうちを話してくれました。私はその子と手紙の交換を（日本語で）しようとして聞かされた。その子が空襲で焼失したので、この手紙交換は実現しませんでした。

この空襲と同時に、私の小学校時代も終わりました。

総てが灰となったけれど、待ち望んだ平和が翌年にくるのです。激動の中にあつても分け隔てしない真の人間味あふれた教育を授けてくださった先生方に巡り合い、純真な友だちと巡り合い、全てが珍しく、楽しい小学生時代でした。私にとっては全てが初体験であり、最も私が心身共に育まれた遠い昔日の出来事でした。（終）

KBS はソフトハウス!?

BHA 社 B's GOLD、B's CLIP の多言語コンパイルを実現



営業企画部 益田 治

作業風景は Web ページで見れます。http://www.hangul-net.com/bha1/

昨年 12 月の下旬、暮れも押し詰まった頃、突然社長から営業に行くよといわれた。どこへ、どんな話をしに行くのかわからない。わかっているのは、中津に行くことと帰りが何時になるかわからないこと(?)だけ。

現地に着いてすぐ、超有名なハードディスクメンテナンスソフト「B's Crew」の BHA 社を紹介された。B's Crew って、日本のしかも同じ大阪で作られていたなんて、ぜんぜん知らなかったのが驚いた。さらにそこで初めて、同社のこれまた有名 CD-R/W ドライブソフトの「B's GOLD」、



パソコンのフタをとっばらって、ハードディスクを差し替える。

「B's CLIP」を韓国語と中国語簡体字、繁体字にローカライズする仕事を受注すると聞いて 2 度びっくり。KBS はパソコンこそ駆使して DTP 以外にもホームページを作ったりしているが、ソフトそのもののソースをさわるのを専門としているわけではない。社長曰く、ウェブの HTML をさわるようなものだからか。

去年は進研アド社の HP の韓国語・中国語版を制作していたのでそういわれればそんな気もするものの、ホンマにできるんかいなという不安をよそに、社長はどんだん話を進めていく。B 社の方からは聞いたこともない言葉がぼんぼん飛び出す。さらに納期が大変短いというもぼくには不安の種であったが、そんなことにはおかまいなく、この仕事を引き受けることになって帰社した。

プログラムのリソースは、元々は日本語版だが、その時点では英語版が先行してバージョンが高いので、リソースは英語版を使い、しかし用語やメッセージは日本語版を土台にするという複雑な作業のスタートとなった。

まず初めに簡易ソフトの B's CLIP からとりかかる。その間に B's GOLD の翻訳を並行して進める。実際にはプログラム中の画面に表示される言語を韓国語や中国語に置き換えて行くわけだが、予想していたほど単純にはいかない。ちょっとしたことで文字が化けたり、英語表示のままになったりする。ビジュアル C++ というソフトとも格闘しながら、悪戦苦闘の末、未完成ながらも韓国語や中国語で表示される B's CLIP を見たときはとても感動した。

ところが、B's GOLD のほうはその 10 倍もの分量と複雑さで、担当者は夜を徹しての大作業となった。同時に、対応する多言語版マニュアル制作も行われたが、特に B's GOLD のフルマニュアルは 300 ページにも

及ぶ大物で、さらにほとんど、どのページにも画面のキャプチャーが挿入されている。画面をキャプチャーするには、プログラムができていて問題なくその画面が表示されねばならない。プログラムとマニュアルの追いつけ

合いの毎日が続いた。社長の座右の銘である「やればできる」を地でいく形で順次完成していった。その後マニュアルの PDF 化の作業も行ったが、その間印刷の KBS がまるでソフトハウスになったのかと思われる雰囲気であった。

現在も引き続き一月に 2 度程度、各言語のアップデートを行っている。



マニュアル制作担当 李秀泰

マニュアル制作のキーワードは、ざぱり「InDesign」と PDF。

アドビ社の「InDesign」(インデザイン)は発売日より一日早く KBS に到着した。アドビ社のこれまでの製品同様、多言語が可能で、イラストレーターにクォークの機能を合体させたようなことができるということで、早々に決定。パッケージは開封されるやいなや、期待の中でテスト組版が始まった。そしてインデザインのメニューから一発で PDF 化へ。「さあ、これからこの流れで行くぞ!」。韓国語・簡体字・繁体字合計約 1000 ページ近くのにのぼる大量のデータ制作の日々が始まった。

しかし船出は決して順調ではなかった。というのも今回の納品形態である PDF という形式のデータは、データの中にフォントを埋め込めないと、違った OS 環境では文字化け、組版の乱れなどが起こる。PDF という名前の電子文書、最近ではソフトを買えば、マニ

アルが印刷物ではなくこの PDF になっていくことが多い。ペーパーレスが叫ばれる今日、このアドビ社の PDF がもっとも普及している電子文書形式になっている。

そのフォント探しだが、韓国語については比較的あっさりとは決定できたが、簡体字・繁体字に関しては、テストの繰り返しでかなり時間を要した。とくに繁体字の場合、緊急購入したフォントをつかっても、文字化けが起り、苦労した。当初、作業は使い慣れた Mac 一本でと思っていたが、結局、このフォントの問題で繁体字の作業は急速 Windows に変更され、インデザインでの作業は、最新の G4 マシンの Mac と Windows の両方で進行することになった。

KBS の社内は、翻訳、アプリケーションの多言語コンパイルと各 OS でのテスト、またマニュアルに貼り込む画像のキャプチャ、そして組版と、各分野に分かれて進行した。Mac も Windows もマシンのカバーは開けたままで、内蔵ハードディスクは韓国語・中国語の OS のものと頻りに差し替えられた。納期のプレッシャーがかかるなか、社内はまさに戦闘状態だった。

ところで、今回の主役インデザインだが、実は動きがかなり重い。メモリをかなり積んでも重い。しかも頻りにフリーズした。再起動にいらだちが続いた。突然のフリーズについては、これだという原因がわかり、それを回避してやることで、なんとかやれた。いかんせん、動きの重さについてはどうしようもなかったが、むしろ Windows 版のほうがかなり軽く感じられた。G4 の Mac の方がマシンスペックはかなり上のはずなのに。リリースされたばかりのアプリケーションだから、仕方がないのか、これからの仕上がりに期待したいと思う。

びっしり 2 ヶ月がかりでの作業を終え、納品に至ったときは全員これまでにない達成感があった。今回は PDF であるため、納品の形式もサーバーへアップロードするという形が取られ、まさに時代を一步先取りした仕事を成し遂げたんだという実感がある。

BHA 社に限らず、最近では PDF で納品してほしいという仕事が増えてきており、多言語にして文字をアウトライン化という流れにとってかわる時代がまもなく来るのではないだろうか。

マニュアルも多言語 PDF 化、ネットで納品